

令和4年度 第2回 緩和ケア勉強会

「がん患者支援について ～相談支援・社会支援の活用について」

講師：医療福祉相談係長 本間真臣 氏



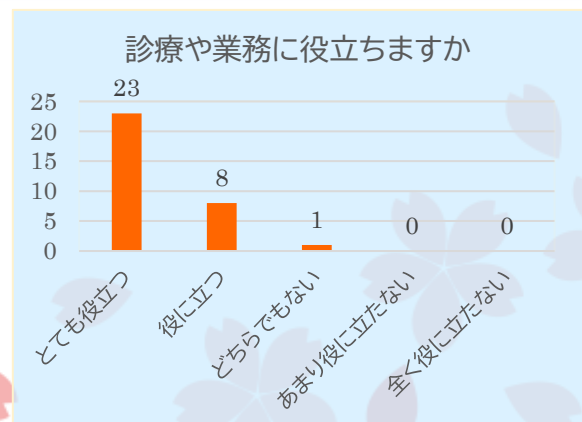
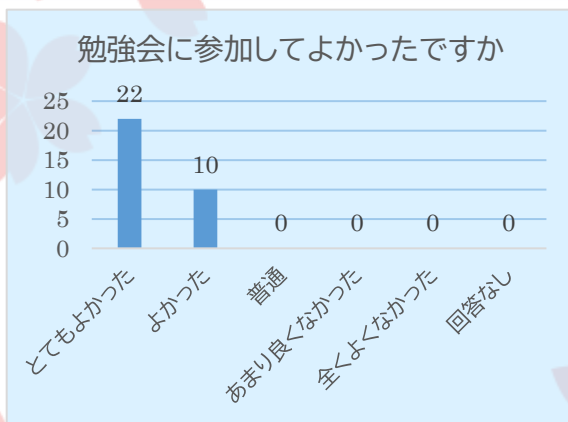
3月16日に今年度2回目 緩和勉強会を医療・福祉センター 医療福祉相談係長の本間氏に依頼し、感染防止対策として、受講人数を制限したうえ第2講堂で開催しました。参加者は34名（医師4名、看護師20名、検査部1名、放射線部1名、栄養管理室1名、ケアマネジャー1名、その他1名）でした。勉強会の内容として①我が国のがん対策 ②がん相談支援センターについて ③実際の相談支援（よくある相談内容、医療費・生活費、介護・看護・在宅療養、ウィッグ相談、就労支援、AYA世代への支援・妊孕性について）④がん患者が医療でできる社会資源についてご講演いただきました。がん患者・家族ががんの発病に伴い直面している様々な困難の需要を助け、必要な支援、資源を正確に繋げ、患者家族が望む暮らしを支援することが大切だと学ぶことができました。アンケート自由記載では、「治療費の負担額についてはその人その人で違うため医療福祉センターや公費担当の方にお願ひし、手続きも早いので大変助かっています。」「支援内容を知り、患者家族のサポートに繋がっていきたい。」「社会資源について該当患者に情報提供し、MSWに繋がられるようにしたい。」などの感想がありました。

※ 医療福祉相談員（社会福祉士）＝医療ソーシャルワーカー（MSW）は、患者が安心して治療専念できるよう、患者家族が抱える様々な問題に対し、専門的知識・技術を持って解決の支援を行う専門職です。

●患者支援に役立つ情報！ Safety Plus で6月30日まで視聴可能です。ぜひご覧ください。

受講者のアンケート結果

アンケート回収率 94%



受講者のアンケート結果から、勉強会に参加してよかった、診療や業務に役立つ内容だったと高評価でした。困った時には医療・福祉相談センター（3892）までご相談ください。

緩和ケアの申し込み・問い合わせは
緩和ケアリンクナース または、
緩和ケアセンター
（内線 3880）まで

